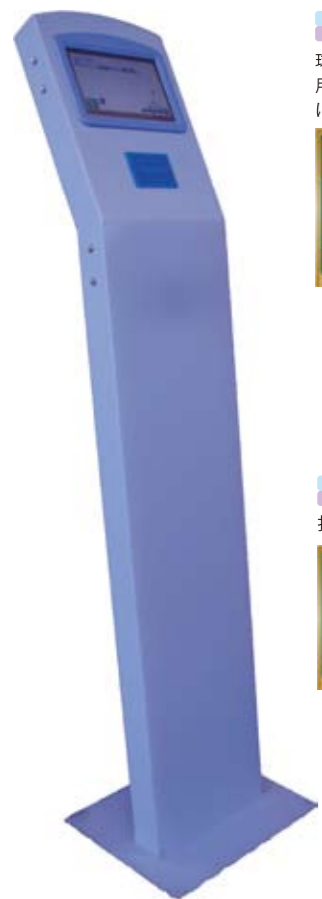


# ICカード化はお済みですか？

ご利用中の打席ティーアップ装置をそのまま  
フロントコンピュータのみの入替可能



## 球貸し・時間貸し機能

球数による打席貸し出し（球貸し）機能、利用時間による打席貸し出し（時間貸し）機能に対応



## チェックアウト機能

打席でチェックアウト可能です



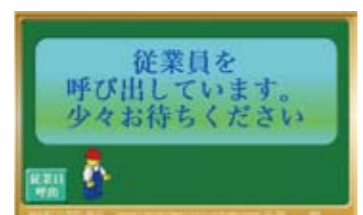
## 無人営業への対応

無人営業時は直接打席へカードをかざして打席利用することが可能です  
さらにフロント営業、無人営業を組み合わせることで自動的に切り替えることも可能です



## 呼び出し機能

各打席からスタッフ呼び出しする機能呼び出し情報はフロントや施設担当（スマートフォン etc）に転送可能



## 利用者への通知

「利用可能な残り球数」や「残り利用時間」をわかりやすく通知



## メンテナンス

サービスモードからティーアップ機制御、設定情報を変更する事が可能



## ボールベンダー コントロールユニット

他社のボールベンダーをそのまま利用する事ができるボールベンダーコントロールユニット



## 弊社にお任せ下さい！

- ・プリペイドカードでの営業に不安がある
- ・コンピュータシステムがよくわからない
- ・なるべく安くリニューアルしたい
- ・コンベアの寿命も心配

お問い合わせ先



## 日本シー・エー・ディー株式会社

〒161-0033 東京都新宿区下落合 2丁目14番1号 CADビル  
TEL/FAX: 03-3232-4111(代) / 03-3565-3611  
URL: <http://www.ncad.co.jp/> E-Mail: [golfdiv@ncad.co.jp](mailto:golfdiv@ncad.co.jp)

# JIGRA NEWS

No. 36  
2014.8

公益社団法人  
全日本ゴルフ練習場連盟 会報誌  
JAPAN GOLFRANGE ASSOCIATION

## 特集 特別取材

### 「ゴルマジ!20」の活動について

#### ■ JGRA情報

- ・関西オープンゴルフ選手権競技
- ・2014ゴルフ練習場発展促進セミナー
- ・第29回ジュニアゴルファー検定会

#### ■ ピックアップニュース／

- JGRAオリジナルキャラクターデビュー／
- 東急リゾート／弁護士無料相談／保険情報／
- GAPKゴルフアミューズメントパーク／
- ゴルフ用品界ニュース／一季出版ニュース

#### ■ ブロック動報告

- 北海道ブロック／東北ブロック／
- 関東ブロック／中四国ブロック／九州ブロック

#### ■ 【連載】Vol.5／廣瀬恒夫

「JGRAが果たすべき役割について」<その2>

#### ■ 委員会活動報告

《総務部》《渉外・広報部》《事業部》



ゴルマジ!20  
GOLF MAGIC





# 最新の技術と設備から生まれる ダンロップレンジボール。

その性能は多くの練習場様にご好評いただいております。

## High Quality & High Technology

ご要望にお応えする多彩なラインナップ

**DDH SP SOFT**  
よりソフトなツーピース  
ネットまでの距離が長くよりソフトな打感を重視する大型練習場に  
R&A 公認球

**DDHエフェル**  
水に浮くフロートタイプの  
ツーピース  
水上練習場や  
やわらかいボールを好む練習場に

**DDHソフト420**  
R&A 公認球  
フィーリング重視のツーピース  
ネットまでの距離が長くフィーリングにこだわる  
大型練習場に

**ワンピースSF**  
420ディンプル/350ディンプル  
優れた飛距離と  
ソフトフィーリングのワンピース  
飛びを重視する大型練習場に

**スタンダードSF**  
スタンダードタイプのソフトワンピース  
室内から大型練習場まで幅広く

**ソフト**  
非常にソフトで飛距離を抑制したワンピース  
ネットまでの距離が短い練習場に

**低弾道**  
弾道と飛距離を抑制したワンピース  
ネットからの飛び出しを心配される練習場に

キャリー(ヤード)

※注:ゴルフ規則(ルール)上は、両面にボールマーク(品名)を入れた場合のみR&A公認球となります。 ※飛距離(キャリー)は、無風状態の時にヘッドスピード40m/sでドライバーで打撃した場合のデータです。

## ダンロップレンジボールの特長

- 抜群の耐久性** ダンロップレンジボールの真価はその耐久性にあります。カット、繰り返し打撃に対して強く、また、独自のペイントがハードな打撃や洗浄から美しい外観を守り続けます。
- 高い均一性** ダンロップレンジボールは、原材料の受け入れから製品出荷まで、優れた管理体制のもとで生産されているので、品質と性能のバラツキが少なく、高い均一性を誇っています。
- 心地よい打球感** ナイスショットのフィーリングは、ゴルフの醍醐味です。ダンロップレンジボールは、ラウンドボールに近い打球感を持っています。心地よいインパクト感と響きわたる打球音が、お客様に好評です。
- 美しい外観** ラウンドボールと同様のきれいな外観が長期間持続します。
- 高度な弾道設計技術** ダンロップは、様々な使用状況をシミュレーションし、レンジボール用ディンプルを設計しています。ラウンドボールに近い弾道のボールを中心に、弾道を低く抑えたボールまで、あらゆるコースに対応できるバリエーションを揃えております。
- ※マーキングデザイン:** お客様のニーズに最新技術でお応えします。マークのデザインによってはスタンプできない場合もありますので、あらかじめ販売代理店にご相談ください。

スポーツといっしょに生きる  
**ダンロップスポーツ**



**JGRA** JAPAN GOLFRANGE ASSOCIATION  
公益社団法人 全日本ゴルフ練習場連盟

会長 石井 信成

ごあいさつ

## 未来のゴルフ業界活性化に繋がる取り組みを

謹 啓

ゴルフを愛好される皆様方におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。さて昨今での日本経済では余暇産業の縮小や人口減少が取りざたされており、ゴルフ人口も例にもれず減少することは確実です。このようにゴルフ業界を取り巻く環境も厳しくなる中、ゴルフ人口拡大は当連盟にとって最重要課題になっております。そのような中で当連盟は、ゴルフ人口拡大のための中長期的なビジョンを描き、未来のゴルフ業界活性化に繋がる施策を打ち出すことを計画しております。その活動の一環として今回より(株)リクルートライフスタイルとゴルフ関連団体

との協力企画「ゴルマジ!20」を推進しております。敷居が高く始めにくいと思われがちなゴルフを、この取り組みによって気軽にチャレンジできるきっかけとしてゴルフ市場の活性化に繋げてまいりたいと思います。また「ゴルマジ!20」のように本部からの地域への中央発信の施策を提案するだけではなく、各地域団体が行っている活動を積極的に支援する体制を構築してまいります。公益社団法人としてより幅広い層にゴルフの認知拡大を図り、親しんで頂けるための活動を続けてまいりますので何卒ご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

謹 白

## INDEX

VOL.36

■会長挨拶	03	■ブロック活動報告	14
◎特集 若年層ゴルファー創造企画 【ゴルマジ!20】の活動について	04	■【連載】Vol.5 / 廣瀬恒夫	18
■JGRA 情報	08	■委員会活動報告	20
・関西オープンゴルフ選手権競技	08	・調査研究委員会	・事業推進・ゴルフフェア委員会
・2014 ゴルフ練習場発展促進セミナー	09	・安全基準委員会	・研修委員会
・第29回ジュニアゴルファー検定会	09	・組織強化・ゴルフ活性化委員会	・指導競技委員会
■ピックアップニュース	10	・広報委員会	・資格認定委員会
・キャラクターデビュー	10	・社会貢献活動委員会	・ゴルフ練習場発展促進委員会
・JGRA 無料相談窓口	11	・ジュニアゴルファー育成委員会	
・(株)東急リゾートサービス	11	■編集後記	26
・ゴルフ練習場向けの保険情報	11		
・NPO 法人ゴルフアミューズメントパーク	11		
・ゴルフ用品界ニュース	12		
・一季出版ニュース	13		

<表紙>  
日常生活の中に「ゴルフをお洒落に・健康的に感じていたい」をテーマに各号、記載内容と季節を考慮した、イメージ Photo または、オブジェ Photo など構成します。今回は、オリジナルキャラクターとゴルマジ20のイベントロゴのコラボです。





公益社団法人

JGRA

# 全日本ゴルフ練習場連盟と「ゴルマジ!20」の連携。



今年20歳を迎える男女(国籍を問わず)を対象に、ゴルフ場・ゴルフ練習場のプレー料金が無料になるという若年層向けの需要創出プロジェクト「ゴルマジ!20」が始動した。大注目されるこの企画について、その内容と今後練習場に期待されることについて考察をしてみました。



HELLO GOLF  
ゴルマジ!20  
GOLF MAGIC

## 「ゴルマジ!20」とじゃらんリサーチセンターとは

8月4日に、ゴルフ業界13団体(全日本ゴルフ練習場連盟含む)の協力のもと、若年層ゴルフ市場活性化企画「ゴルマジ!20〜GOLF MAGIC〜」記者会見が開催されました。その後放映されたTVニュースやYahoo!のトピックスでご存じの方もいらっしゃるかと思います。

「ゴルマジ!20」とは、20歳(1994年4月2日〜1995年4月1日生まれ)の若者限定で、期間中何度でもゴルフ練習場利用(1時間/100球)無料、ゴルフ場でのプレー(9ホール)が無料になるゴルフ市場活性化のためのサービスです。日本全国200施設以上(※8月4日時点、10月24日まで第1期対象施設募集中)にご賛同頂いております。

企画を主催する株式会社リクルートライフスタイルのじゃらんリサーチセンター(以下、JRC)とは、国内旅行市場の活性化を目的に、国内旅行に関する調査・研究と地域誘客支援・旅行にまつわるレジャー振興をする組織です。過去には、スキーやスノーボードなどのスノーアクティビティ市場の全国調査を行い、調査結果から今後の市場拡大に関して影響を与えるポイントは19歳前後と狙いを定めて、全国のゲレンデとともに実行した「雪マジ!19〜SNOW MAGIC〜」(2012年〜)等を手掛けております。第3季となる2013-14シーズンの雪マジ!19は、19歳層(約120万人)のうち約15.1万人が会員になり、のべ約52.8万人をゲレンデへ動員し、新規需要創出は約21.9万人となっております(JRC試算)。冬のシーズン以外にも関わらず、平均で3.5回もスノーアクティビティを目的に行動してくれる若年層の存在は、旅行の観点からみても素晴らしいものです。更に、アンケート調査によると「雪マジ!19」で無料で雪山を楽しんだ翌年、今度は有料で戻ってきた方は90%にのびりました。

他にもJRCでは、アウェイ旅(敵地に乗り込んで応援する)文化のあるJリーグと協働し、Jリーグファン増と未来の旅行需要増を狙う、Jリーグの試合観戦に無料招待の「Jマジ!20〜J.LEAGUE MAGIC〜」(20歳だけ試合観戦無料)など若年層に様々なレジャーや地域を体験する機会の提供を行っております。



左から、駒沢大学 間取 実樹也様、SKE48 山内 鈴欄様、東京家政大学 佐分利 佑右奈様



ゴルマジ!20参画団体の主要メンバー(平成26年8月4日現在)

## ゴルフ市場の楽観説・悲観説—なぜ20歳なのか。

ゴルフの実施率は、40代〜60代が高く、20代・30代の実施率が非常に低い状態です。ここで考えられるのは、「何もしなくても今の20代・30代が40代〜60代になればみんなゴルフをはじめから、待っていてもいい」という「楽観説」と、「20代・30代がゴルフ中心世代である40代〜60代になった時にゴルフ人口の増加がなく、市場全体が半減してしまう」という「悲観説」という仮説です。





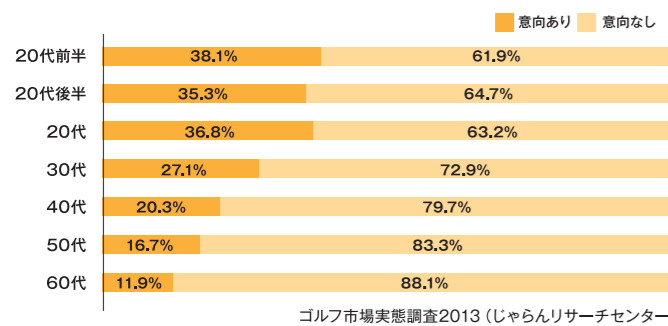
そのどちらが正しいのでしょうか。2013年にJRCが行った調査『ゴルフ市場実態調査』によると、①ゴルフ未経験者中の意向率は年齢があがるほど、低くなる(図1)ことと、②ゴルフ経験者のゴルフをはじめた年齢の平均値は20代であったことが分かりました。これにより、「悲観説」のほうが確からしく、20代の参加率をあげることが業界の今後の活性化にとっての命題となります。

とりわけ、20代の中で誰がターゲットなのか、図1によればゴルフ未経験者中のなかでゴルフをやりたい意向が強いのは「20代前半」です。年齢別に調査したところ、ゴルフへの意向も高く・参加率が最も低い20歳がターゲットとしてふさわしいという結果になりました。この調査に基づき「ゴルマジ!20」を企画しています。ゴルフへの意向はあっても始められないのはなぜか。こちらでも調査したところ、理由の上位に“お金がかかりそうだ”というイメージがありました。より詳細に相場観を調査したところ、経験者と意向あり未経験者では相場観に3倍以上の差があることが分かりました。(図2)ゴルフ場にデビューするまで、経験者のイメージでは「練習1回3600円×コースに出る練習回数11.2回=40320円」かかるのに対して、意向あり未経験者のイメージでは「練習1回5500円×コースに出る練習回数24.0回=132000円」かかると思われました。この差は大きく、ゴルフを始めようにも確かに躊躇してしまうのが現状です。このイメージのギャップの壁を、「ゴルマジ!20」の企画により崩すことで、ゴルフへの参加を促すことができると感じております。

### なぜ、無料なのか?— 相場観のない層を対象とした戦略

現在の20歳は、1995年のWindows95発売の頃に生まれました。インターネットは、水道や電気と同じ当たり前インフラとして育ったデジタルネイティブ世代、かつスマホ世代です。ネットの普及により、情報流通量は10年で410倍増えたといわれています。人間の情報処理能力も増えたのですが、410倍に対してその伸びは13倍です。(※総務省:「平成17年度情報センサス」より)人間の情報処理能力をはるかに超えた情報があふれかえっている世の中、PRがなかなか届きにくい過剰状態にあるといえると思います。情報過剰社会において、強く伝播する情報とはなんのでしょうか?“自分が体験したこと”や“信頼できる人間関係、友達が体験したこと”は強く伝播します。そのためには、“実体験をどれだけしてもらえるか”が重要です。さらに、情報過剰社会において埋もれないメッセージとするため、シンプルな「理解しやすい」メッセージを届けることが大切です。若者の9割が利用するSNS、特にTwitter

(図1) ゴルフ未経験者中の意向者割合



は140文字でのコミュニケーションです。クチコミに乗るためには、3秒で説明できるような、シンプルなものではなくはなりません。

また、ゴルフは誘われて始める率が9割に近い誘われのスポーツです。無料の効果は、無料だからやろうよというある意味の値下げで直接よびかけるといよりも、実際「誘う」段になった際により効果を発揮するものだと考えております。お金がかかるという印象が強く、実施者と潜在層での価格相場観の差があるスポーツだからこそ、その効果も高いと考えております。20歳層の約半数は月の自由に使えるお金が1万円未満と答えております。お金はあまりない一方、時間は比較的ある層です。彼ら限定で無料にすることで、既存の売り上げを大きく損なうことなく、時間をつかって「上達」し、楽しさを深く理解して継続してもらうことを狙っております。

まとめると、“無料”には、①3秒でわかるので「理解しやすい」②価格相場観のない潜在層にも理解でき、「誘いやすい」③何度もいけるので、上達して「継続しやすい」という効果があります。

### 「ゴルマジ!20」で目指したい世界

「20歳ゴルフ無料」のキーワードで、ゴルフ好きなお父さんが娘を誘ってゴルフ練習場へ。ゴルフをしている20代の先輩が、20歳を誘ってゴルフ練習場へ。ゴルフにあこがれをもっていた20歳が友達とゴルフ練習場へ、そこでボールにあたる喜びを知る。20歳の無料のうちにコースデビューをとの目標をもって練習場に集まっていたらと思えます。

ゴルフを通じて、お出かけや親子の会話が増えること。ゴルフを通じて、より親交を深めた友達(ゴルフ友)が、一生の友になる。コミュニケーションを深めるゴルフを、業界の皆様と広げていきます! [企画詳細や申込書はP7下記をご覧ください]

私が、ゴルフにはじめて出会ったのは、ちょうど20前後でした。当時、イベントアシスタントをしており、軽井沢72ゴルフの女子プロのゴルフトーナメントのアシスタントをしたときです。クラブハウスの上品な雰囲気や、開放感あふれるグリーンを、ゴルフを実際には始めてもいないのに味わうことができ、ゴルフ場ってなんて気持ちがいいのだろうと思いました。女子プロの方がしなやかな体で力強く打つ姿を、ギャラリーのみなさんよりも間近で見ることができ、今から考えるととても贅沢でした。ゴルフにとってもいい印象を持ったのですが、その後残念ながら周りにゴルフをする友達がおらず、その経験がありながらもゴルフはしていませんでした。旅先でバターゴルフをした位でしょうか…。一度も体験したことがないものを、自分から

(図2) ゴルフにかかる費用と時間のイメージ

経験者のイメージ  
練習1回3600円×  
コースに出る練習11.2回  
=40320円でデビュー!

調査数	費用				時間・回数		
	万円	万円	万円	万円	平均回数	平均回数	平均回数
全体	7.99	2.19	0.36	1.16	4.5	11.2	10.8
エントリ層	88	7.49	2.33	0.34	4.6	9.4	11.1
ストッパー	188	8.12	2.71	0.55	4.2	24.0	22.3
無関心層	186	7.76	2.47	0.58	4.2	25.1	17.1

未体験×意向者のイメージ  
練習1回5500円×  
コースに出る練習24.0回=  
132000円

ゴルフ市場実態調査2013 (じゃらんリサーチセンター)

始めるのはなかなか勇気がいるもので…。ゴルフにいこうよ!と誰かさそっけていたら違っていたかもしれません。当時、友達と遊びに行くときは、まず誰といくか決めて、予定を合わせ、なにをするか決めるので…。当時、ゴルフに誘われたら練習場のほうが行きやすかったかもしれませんね。

初心者の気持ちを理解しながら、ゴルフの事は関係者の方と相談しながらすすめているのですが、時折驚くこともあります。ゴルフに興味はあれど、ゴルフ場は価格が高いイメージがあると調査結果にもありましたが、私も料金表を見て思っていた以上に手の届きやすい料金だと思いました。また、多くの練習場で、無料でレンタルクラブを借りることが出来る事にも驚きました。学生のときに手ぶらで始められたのに、知らなかった!これは、若者に伝えないと!と思いました。この企画に関して、いますぐの収益性は見込めません。しかしながら実体験した方の、楽しかった思い出は必ず残ります。若い時に経験をしていたら、その後ゴルフ自体に興味をもってくれると思いますし、なにかの事情ですぐに継続できなかったとしても、再開するときの心理的なハードルは低くなると思います。ぜひ大学近くの練習場様、練習場に集う皆様ふくめ賛同いただき、みなさんと一緒に業界を活性化していければと考えております。

#### ●練習場こそが、ゴルフに“ハマるか、ハマらないか”の鍵

何かを始めようとするとき、はじめはとても不安なものです。未体験の練習場に初めて足をふみいれ勝手が分からない状態のとき、明るく笑顔で練習場の方、または練習場に集う方に話しかけていただけたら、練習場のイメージに加えゴルフのイメージはよりよくなると考えております。はじめてのひとは、楽しもう・学ぼう・練習しようという気持ちできておりますが、全てを知った状態ではきておりません。打席にたち、なかなかボールに当たらない時も同様です。つまらないと思うか、楽しい!もっとやりたい!と思うかは、練習場にかかっていると考えております。

#### ●練習場こそが、“地域のゴルフ”の鍵

いざ、ゴルフを始めようと思っても、ゴルフ場はすこし遠い位置にあります。もっとも近いのは練習場です。地域に根差した経営をされているからこそ、ゴルフに興味がある見込み顧客はどこにいるのかを把握することが大切です。「ゴルマジ!20」に賛同いただくことで、長期利用の可能性がある周辺の見込み顧客をリスト化し、今後の経営に役立つマーケティングリストを作成いただければと思います。

#### ●「ゴルマジ!20」練習場の賛同に関して

賛同にあたっては、3つのパターンがございます。①平日連続した6時間②休日・年末年始の1時間③平日・休日の両方の3つです。ゴルマジ!20の利用者には1時間の時間制限をつけることができます。十分な練習ができるよう100球相当を与えてください。もし混雑している場合は、利用者にお待ちいただければ構いません。また、

#### 企画詳細や申込書は下記よりダウンロード可能です

- 企画書 [http://jrc.jalan.net/jrc/files/gorumaji\\_seminar.pdf](http://jrc.jalan.net/jrc/files/gorumaji_seminar.pdf)
- 申込書 [http://jrc.jalan.net/jrc/files/gorumaji\\_sankaku.pdf](http://jrc.jalan.net/jrc/files/gorumaji_sankaku.pdf)

ゴルフ用打席を限定して頂き、大きな混乱が生じないようにすることも可能です。

レンタルクラブがないかたや、破損に関して気になる場合は「ゴルマジ!20」専用バラの試打クラブを15本着払いでお送りしております。数多くのご意見をもとに、企画設計をしておりますので何卒ご検討下さい。

第1期は10月24日まで募集、第2期に関しては募集時期が決まりましたらご連絡いたします。こちら企画賛同にあたり、ご請求等の費用は一切発生いたしません。

#### ●おながい

「ゴルマジ!20」の取組は、一度限りのイベントではなく少なくとも5年続けることで、20代のゴルフ人口を10%UPさせたいと思っております。1期目には4万人の利用していただけるよう、20歳向けの情報提供を行います。

ひとつでも多くの地域で、1ヶ所でも多くのゴルフ施設様が参加いただくこと。またひとりでも多くのゴルファーの皆様がこの企画を応援いただければと思います。ゴルファーを増やすため、ご意見ご賛同お待ちしております。



<記事提供>  
じゃらんリサーチセンター  
ゴルマジ担当/  
研究員 室田 明里

#### ◆ JGRA全日本ゴルフ練習場連盟より〜

若年層ゴルファーの未来需要の創出を目的にスタートしました「ゴルマジ!20」ですが、昨年度よりゴルフ市場活性化委員会を中心に協議を重ね、8月4日に正式にリリースを迎えることが出来ました。私たちJGRAでは、ゴルフを始める場所であるゴルフ練習場を20歳の方々に使用していただくことで業界に新しいゴルファーが誕生することを期待しております。敷居が高く始めにくいと思われがちなゴルフをこの取り組みによって気軽にチャレンジできるきっかけとなればゴルフ市場の活性化に必ずや繋がることでしょう。そのためにも、まずは当企画の趣旨に賛同し協力して頂けるゴルフ練習場の参加が必要不可欠です。ゴルフがオリンピックの正式種目となり、2020年には東京で開催することが決定しゴルフの気運が高まっております。是非この機会にゴルフ業界活性化のためにご協力いただけますようお願い申し上げます。



#### [ 問い合わせ先 ]

じゃらんリサーチセンター ゴルマジ担当 (室田・勢堂)  
MAIL : maji@waku-2.com (マジ アット ワク ハイフン 2 ドット コム)  
TEL.03-6835-6250 (平日10時~19時) FAX.03-6834-8628



# JGRA 第80回 関西オープンゴルフ選手権競技

## 三木 龍馬 選手 の出場報告



Miki Ryoma



平成26年5月22日(木)、23日(金)、24日(土)、25日(日)の4日間、六甲カントリー倶楽部で開催された「第80回関西オープンゴルフ選手権競技」に三木龍馬(関東ブロック)選手が出場しました。今年よりJGRA研修会会員選抜大会で優勝した選手には特典として「関西オープンゴルフ選手権競技」の出場枠を付与することになり、優勝した三木選手がJGRA研修会代表として大会に挑みました。

5月22日の第1日目INの最終組、スタート前に顔を合わせ握手、そこに「ガンバレ!」とJGRA北野友之副会長の応援があり、三木選手の緊張が大分とけた様子でした。沢山のギャラリーの見守りの中でティーショット、気持ちよくスタートしました。初日は18ホールを回り3オーバーという結果でした。JGTOの公式競技にJGRA研修会会員の代表が出場することは非常に大変うれしい事です。今年の関西オープン

は今までとは違い関西のゴルフ関係者が一致団結したこともあり、素晴らしい大会となりました。今後も関西ゴルフ連盟とJGRA関西ブロックの太いパイプでゴルフ界を盛り上げていきます。そして引き続き研修会会員選抜大会優勝者が出場できるように頑張ります。三木選手は残念ながら決勝には進めませんでした。良い経験、勉強になった事でしょう。

### JGRA 関東ブロック所属 | 三木 龍馬

今回、JGRAの関係者の方々には関西オープンゴルフ選手権競技に参加できたことをこの場を借りてお礼を申し上げます。自分のゴルフ人生の中でトーナメント大会に出場することが目標の一つであったため、お蔭様で大きな一歩が踏み出すことができました。

大会を振り返ってみると当日はコンディションをうまく整えることができず、残念ながら良い結果を出せませんでした。JGRAの皆様には大会当日も応援に来てくださる等、様々なサポートをして下さったにもかかわらず、このような結果となり本当に申し訳ない気持ちでいっぱいです。私の武器はアプローチとパターなのですが、当日はそれでカバーしきれないほどショットの調子が悪く、スコアをまとめる事が出来ませんでした。逆にパターとアプローチはこの場所でも戦えるという自信にも繋がりました。今はもう一度挑戦したいという思いがあふれております。

今後の目標はとにかくQTを突破し、いち早くツアーの一員になることです。そのためには日頃、模範としているタイガーウッズやアーニーエルスなどの世界的選手たちのスイングに近づけるように日々精進したいと思います。

たくさんの方々に応援してもらえようになりたいのももちろんですが、まずは今までお世話になった方々に、結果という形で恩返しをしていきたいです。引き続きJGRAの皆様には、ゴルフ業界団体のリーダーとして研修会会員を牽引してもらいたいと思います。



# JGRA 2014 ゴルフ練習場発展促進セミナーの開催報告



平成26年4月28日(月)大阪リバーサイドホテル(大阪府)で「2014ゴルフ練習場発展促進セミナー」を開催しました。当セミナーはゴルフ練習場の運営や経営に役立つ情報を発信することを目的としており、今回関西地区で2回目を迎える事となりました。参加者は78名でゴルフ練習場だけではなく、一般企業からの参加者も多くみられました。基調講演では、少子高齢化・余暇産業の縮小等でシュリンクするゴルフ業界をどう維持または拡大するのかをメインに各講座でテーマを設け、その取り組みについて講演して頂きました。ゴルフ関連団体の活動や企業による新規ゴルファーの開拓企画、斡旋商品の情報など様々な内容の情報に対して熱心に耳を傾ける参加者が多くみ

られ、運営者側としても開催意義があったと実感致しました。今回運営協力して頂きました関西ブロックの役員、事務局の皆様には感謝するとともに、今後も役立つ情報を継続して皆様にお届けしてまいりますので、引き続きご協力をお願い致します

に、今後も役立つ情報を継続して皆様にお届けしてまいりますので、引き続きご協力をお願い致します



### 【講師の方々】



<第1講座>  
「ゴルフ界の未来へ向けて」  
公益社団法人日本プロゴルフ協会  
会長 倉本昌弘氏  
日本スポーツマーケット研究所 所長 廣瀬恒夫氏



<第4講座>  
「ゴルフ練習場向けの防球ポールネットの保険(企業総合保険・財産補償条項)」  
講師:東京海上日動火災保険(株)武蔵野支社  
支社長代理 田口浩史氏



<第2講座>  
「若年層ゴルファー創出に向けた全国規模活動のご提案」  
(株)リクルートライフスタイル  
事業創造部 じゃらんリサーチセンター  
研究員 室田 明里氏



<第5講座>  
「危機管理」  
ゴルフ練習場とクレマー  
講師:大阪弁護士協会 木下 信也氏



<第3講座>  
「関西ゴルフ振興、初心者スクールの趣旨説明と取り組み、開催練習場の募集」  
講師:関西ゴルフ連盟 事務局長 田畑 茂氏



ゴルフ練習場発展促進委員会からの報告  
報告者: ゴルフ練習場発展促進委員会  
(関西練習場連盟 副理事長) 吉田智行

# 第29回 JGRA ジュニアゴルファー検定会開催報告



平成26年5月25日(日)六甲カントリー倶楽部(兵庫県)で開催された「第80回 関西オープンゴルフ選手権競技」の最終日に第29回JGRAジュニアゴルファー検定会を開催しました。関西エリアのトーナメント会場で検定会を開催することは初めての試

みであり、多くのギャラリーがジュニア達のプレーを興味深く見ていました。また検定制度も新制度に移行し、初めて参加するジュニアでも上位ランクから受験でき、その結果1級合格者が1名誕生しました。

大会終了後には、ジュニア達に記念品が用意され、JGRA北野友之副会長より手渡されました。今回検定会開催に協力して頂いた関西ゴルフ連盟とダンロップスポーツエンタープライズ、そして関西ブロックの方々には感謝致します。



# JGRA キャラクターデビュー! ~お母さんが語る~

平成26年6月3日に開催した平成26年JGRA通常総会でJGRAオフィシャルキャラクターが発表されました。除幕式には広報委員会の北岡利昭委員長進行のもと、石井信成会長・北野友之副会長より幕が下ろされ、キャラクター「ショット君(仮称)」がお披露目されました。またデザイナーの加藤亜弓氏にもお越し頂き、キャラクターが誕生するまでの経緯や今後JGRAのシンボルとして羽ばたいてもらいたいとの思いが話されました。当連盟ではジュニアからシニアまで幅広い層にJGRA身近に感じて頂くための親善大使としてキャラクター「ショット君(仮称)」の活躍に期待しております。

※キャラクターの名前は現在正式に決まっておりません。後日公募により正式決定する予定です

2013年9月。IOC オリンピック委員会の「TOKYO」の発表に、日本中が湧いた。「生きている間に2度も東京オリンピックを見られるなんて・・・」と、感慨深げなお年寄りのインタビューに胸が熱くなった。かつて、日本が戦争の痛手から立ち直ろうと目指した、強い志の象徴「東京オリンピック」。2016年ブラジルで開催されるオリンピックからゴルフが競技として採用されることもあり、私はいてもたってもいられない気持ちになっていた。

ちょうどその頃、連盟の広報委員会でキャラクター制作を検討していると耳にしたのだ。その日から、何をしていてもキャラクターのことが頭から離れなくなった。東京オリンピックに出場することと同様に、陰ながらオリンピックを盛り上げることも日

本人として大きな役割になるのでは?キャラクター制作は、連盟の発展に、いえ、大きく言えばゴルフ界の発展につながるのでは?日本の未来をほんの少しでも担いたい!私は画用紙の前に座り、ペンを取った。ゴルフバッグから、ゴルフボールとクラブを引っ張り出した。クラブをしげしげと眺め、立ててみたりひっくり返してみたり。プツプツとつぶやきながら、簡単にデッサンしてみる。そんな日が数日続いていた。キャラクターの存在が重要になると、思えば思うほどペンが鈍った。連盟のみなさんの意見はどうだろう。一般の人々からは受け入れてもらえるだろうか。けれど、そんな思いがアイデアを邪魔していると気づいたとき、何かポロリと落ちてペンが走り出した。それは、ゴルフの神さまに手を取られるか

のようだった。産み落とすまで一睡もできず、まさしく出産そのものでした。生まれてきたキャラクターは、明るく朗らかな性格です。頑張り屋でよくよしません。逆風にも負けず目標に向かってどこまでも飛んでいきます。少しおっちょこちょいではありますが、そこはご愛嬌。「お父さんは誰?」この子にそう聞かれたら、私はこう答えるでしょう。「連盟のみなさんのお父さんよ。」と。どうぞどこへもお供させてください。多くの体験をさせてください。彼はみなさんの力を借りながら、大きく成長し日本全国を飛びまわることでしょ。母の願いは、我が子同様です。  
●BON(本名・加藤亜弓)



左:北野友之副会長  
中央:デザイナー加藤亜弓氏  
右:石井信成会長

## ■キャラクター \_元\_原案図



・カラー  
(オレンジ+グリーン)  
暖かみがあり人が集いたくなる配色  
胴体に白を残すことで組織の清らかさも表現。  
シューズは、古き良き伝統のスタンダードなコンビ。



かっこいいよりかわいい。ずっと愛される子供のように。



## ピックアップニュース.02

# (株)東急リゾートサービスとの提携について

## JGRA加盟練習場にて提携記念「お客様感謝キャンペーン」を開催!!

当連盟では株式会社東急リゾートと協力し、JGRA会員向けの施設利用に関する提携契約を結びました。【契約内容について】JGRA会員練習場の「オーナー」「支配人」、及び「研修会員」は株式会社東急リゾートサービスが運営管理するゴルフ場及びそれに付帯する施設を特別料金にて利用することができます。



2014年10月~  
JGRA加盟練習場にて提携記念「お客様感謝キャンペーン」を開催!!  
東急ゴルフリゾートで使える特別優待券や無料招待券が当たります。  
《キャンペーンの詳細は各加盟練習場のキャンペーンポスターをご覧ください。》

# JGRA 弁護士無料相談窓口のご案内

当連盟では、会員皆様へのサービスの 일환として「弁護士法人ベリーベスト法律事務所」と提携し、無料相談窓口を設置しました。ゴルフ練習場の経営に関する相談はもちろんのこと、それ以外のビジネスに関する内容も承ります。是非この機会にご相談下さい。

当連盟は、弁護士法人ベリーベスト法律事務所と提携し、無料相談窓口を設置しています。全国14か所(東京、札幌、仙台、大宮、千葉、立川、横浜、静岡、名古屋、京都、大阪、神戸、広島、福岡)に事務所があり、全国対応いたします。約70名の弁護士と、司法書士、社労士、行政書士、弁理士、

税理士、中国弁護士など専門家があらゆる法律問題をワンストップで解決します。連盟の会員様、会員様の役員・従業員の方の相談は無料です。電話かメールでお問い合わせください。練習場経営に関するご相談だけでなく、役員・従業員の個人的なご相談でも結構です。

※お問い合わせの際には、全日本ゴルフ練習場連盟の会員様であるとおっしゃってください。

- 電話 03-6234-1585
- 担当弁護士 : 浅野、清水
- メール asano@vbest.jp nakada@vbest.jp
- ホームページ http://www.vbest.jp/

# ゴルフ練習場向けの防球ポールネットの保険のご紹介

今年も大雪、集中豪雨、突発的な竜巻など異常気象が続いております。練習場を営んでいる皆様、これからの自然災害に対してどのような対策を講じておられますか? 例えば、風災や雪災等の自然災害を原因としてゴルフネットやボールの設備の破損や損壊事故が発生すると、修理に予想外の支出が必要となります。これらの事故に備えるために、皆様の事業継続のため、当連

盟では防災対策として保険商品(財産補償条項)をご紹介します。ご不明点やお見積のご用命ございましたら右記取扱い代理店までお問い合わせ下さい。



## 《問合先》

保険代理店  
**保険損害サービス対応窓口**  
大和エンジニアリング株式会社  
東京都小平市貫井南町4-30-26 大和ビル  
TEL.042-385-0660  
FAX.042-384-7822  
Email:info@yamatoeng.co.jp

# GAPK NPO 法人 ゴルフアミューズメントパーク

日本のゴルフ人口は900万人程、総人口の7~8%とされています。その数字だけ見ると「そんなに少ないの!」と思われるかも知れませんが、見方を変えると残り93%の人達がゴルフをしていない層とも言えます。NPO法人ゴルフアミューズメントパーク(理事長:北岡利昭)略称GAPK (http://www.gapk.org)では、この93%

の人たちに注目し、2012年12月、「ゴルフをしたことがない2万人」を対象としたアンケート調査を実施しました。そこではいくつかの注目すべき点を読み取れます。まず、「ゴルフをしたことが無いが興味がある人(潜在層)」は全体の20%を占め、総人口に換算すると約2千万人に相当します。その中でも特に比率の高い年齢は若年層(15~25歳)。また、男女別で着目すべき

は50歳以上の女性の関心の高さでした。私たちGAPKではこの2千万人を、魅力的な開拓対象「ブルーオーシャン」と捉え、ゴルフをやっていない93%の生活者に、ゴルフの魅力や素晴らしさを伝える活動を「チャレンジ93プロジェクト」と総称して様々な活動をしてまいります。是非、私たちと一緒にゴルフ界の明るい未来を切り開いていきましょう!





# 震災前の水準を上回った国内出荷市場 FWがドライバーの構成比を超えた!



<情報提供> 月刊ゴルフ用品界  
URL: http://www.gew.co.jp

矢野経済研究所は先頃、「2014年版スポーツ産業白書」を発売した。調査対象はゴルフの他にスキー・スノーボード、釣り、野球・ソフトボールなど主要18分野のスポーツ用品で、メーカー出荷金額ベースで市場規模を算出したもの。調査期間は2013年12月1日～2014年3月20日で、ゴルフ市場は国内の関連企業約300社から回答を得た。

これによれば、昨年のゴルフ用品国内出荷金額は前年比4.7%増の2633億9000万円が見込まれ、東日本大震災の発生前(2589億3000万円)に比べ、44億円超も上回る結果となった。商品別では、最大の構成比を占めるゴルフクラブが同7.8%増、1026億4000万円が見込まれる。特に、成長率が2番目に高かったウッド類は数量ベースで同10.1%増の207万本、金額ベースで同8.4%増の463億円と推定している。「プラス成長の主要因は、テーラーメイドやキャロウェイから発売された『飛距離訴求型フェアウェイウッド』市場の好調です。国内におけるウッド市場の中心商材はドライバーで、販売数量構成比も2008年頃までは60%台と高レベルでしたが、昨年はフェアウェイウッドの数量構成比が過半数を越えることが見込まれています」(同社) ウッド同様、アイアン(数量ベース:前年比5.5%増の479万本、金額ベース:同6.6%増の419億円)、パター(数量ベース:同2.7%増の75万本、金額ベース:同4.2%増の64億9000万)の二桁成長がユーティリティだ。数量ベースで前年比16.9%増の76万本、金額ベースで同13.9%増の79億5000万円と推定する。「『飛距離訴求型フェアウェイウッド』の流れに呼応するように、ユーティリティクラブも好調です。様々なバリエーションのユーティリティが発売されていますが、ヘッド形状はウッドの流れを汲んだ『ウッド派生型』とアイアンの流れを汲んだ『アイアン派生型』とに大別されます」

クラブとしては歴史が浅く、ゴルファー所有率が低いため成長性が期待される。

「今後、この市場を成長させるためには、5～6番アイアンの代わりとなるユーティリティのラインアップを強化し、小売店での提案販売を行うことが必要でしょう」

このように、ゴルフクラブに関しては、軒並みプラス成長が予測されるが、ゴルフボールやグローブなど、震災前の水準に戻らない商品カテゴリーもあり、「全てが順調に回復しているわけではない」との見方を示す。また、小売市場動向に目を向ければモデル・スペック数が増加する一方、ドライバーの平均実売価格が年々下落。

「2013年は2010年比で10%以上下落しており、以前ほど儲からない商材になっているのが現状です」

2014年のゴルフ用品国内出荷金額は、前年比4.0%増(2738億5000万円)が予測されるが、業界が抱える問題は多い。

ゴルフ関連17団体が加盟する日本ゴルフサミット会議は、1998年からゴルフ場利用税廃止運動を本格化させ、2003年4月には一部廃止(身障者、18歳未満、70歳以上)に漕ぎ着けたが、上記以外の大多数のゴルファーについて廃止の目処は立っていない。運動を主導する日本ゴルフ協会の安西孝之会長は本誌の取材に対し、「スポーツ課税は世界に例を見ない悪法です。東京五輪の開催までに完全撤廃を目指したい」と語っているが、現状では遅々として進まない印象がある。

いっそ、今回の要請書を逆手にとり、法廷闘争に持ち込んだらどうか? 世間の耳目を集めるには、それぐらいの荒業が必要だろう。

(単位:百万円、%)

	2011		2012			2013・見込			2014・予測		
	金額	構成比	金額	構成比	前年比	金額	構成比	前年比	金額	構成比	前年比
ゴルフクラブ	88,430	36.5	95,210	37.9	107.7	102,640	39.0	107.8	106,610	38.9	103.9
ラウンドボール	19,660	8.1	19,750	7.9	100.5	19,750	7.5	100.0	20,530	7.5	103.9
レンジボール	1,850	0.8	2,040	0.8	108.5	1,900	0.7	93.1	1,720	0.6	90.5
ゴルフシューズ	10,280	4.2	11,300	4.5	100.9	12,510	4.7	110.7	13,060	4.8	104.4
キャディバック	9,110	3.8	9,920	3.9	108.9	10,280	3.9	103.6	10,980	4.0	106.8
その他バック・カバー類	6,110	2.5	6,290	2.5	103.5	6,180	2.3	98.3	6,308	2.3	101.9
ゴルフグローブ	5,670	2.3	5,960	2.4	106.1	5,860	2.2	98.3	6,080	2.2	103.8
ゴルフウェア	90,500	37.3	90,280	35.9	99.8	93,200	35.4	103.2	97,500	35.6	104.6
ゴルフ用品その他	10,800	4.6	10,770	4.3	99.7	11,070	4.2	102.8	11,070	4.0	100.0
合計	242,410	100.0	251,520	100.0	103.8	263,390	100.0	104.7	273,850	100.0	104.0

(矢野経済研究所調査)

# 新規事業拡大を目指した ゴルフ業界の取り組み!

<情報提供>  
一季出版株式会社

平成25年のゴルフ場入場者数、前年比微増も…  
震災前の数値には未だ回復せず



(写真1)「提供元 PGM」

一般社団法人日本ゴルフ場経営者協会(NGK)では、毎年、全国ゴルフ場の入場者数を集計し、発表している。平成25年(1月～12月)の速報値では、ゴルフ場入場者数は8747万96人となり、対前年比では42万4451人増えたものの、増加率は0.5%と実質前年並みの数字となった。

入場者数の動向を経年でみてみると(図1)、東日本大震災が起きた23年は急激に落ち込んだが、それ以降では毎年増加し、着実に回復してきているように見える。しかし、震災前の平成22年データと比較すると、156万4641人少なく、震災前にはまだまだ時間がかかりそうな状態といえる。また伸び率をみても、23年は4.6%減、24年2.5%増、25年0.5%増となっているように、入場者数の伸びが鈍化しているのは気になるところだ。

入場者動向をエリア別でみると、22年と25年データを比較した際、南関東や東海、九州などのエリアでは22年の入場者数よりも増加をみせたが、東北や北関東、中・四国などでは減っている。東北地方では震災の影響がまだ残っているようで、特に福島は、22年比で26万2822人(15.9%減)少なく、例えば宮城の22年比が2.2%減だったように、他の東北所在県に比べて回復のスピードも遅い。福島に関しては、原発による風評被害が根強く残っているのが数値からもみてとれる。福島においては、引き続き、業界全体での支援が必要といえるだろう。

ゴルフ場入場者については、ゴルフ人口が減少している中で、今後急激な増加に転じるとは考えにくい。現在の入場者数は50代以降のコアゴルファーに支えられており、問題はそのコアゴルファーの高齢化だ。高齢化に伴い、プレー回数の減少が懸念される。少子高齢化という日本の社会構造の変化もあり、このままではゴルフ業界も危機的状況に陥っていくのは目に見えているため、ゴルフ人口の増加、特に若年層の新規ゴルファー開拓が急務である。

そうした中、新規ゴルファー開拓に向けた様々な取り組みがなされている。

## ■ハイタッチゴルフコンペ

20～30代ゴルファーの新たな創出を目的にアパレル、ギア、メーカー、ゴルフ場などが協業し、平成25年にスタートした取り組み。原則、エントリーは男女ペア2名単位で、カップルや夫婦以外にも親子や職場仲間などでのエントリーも可能で、競技方法は初心者でも参加しやすいスクランブル方式を採用。またゴルフプレー以外にも、オシャレ度を審査・表彰していることも好評を得て

いる。25年実績は、14会場計18回の開催で、延べ1166名が参加。参加者の96%が「また参加したい」とアンケートに回答している。(写真1)

## 新しいコンセプトのゴルフ場施設誕生 PGMの『OUT DOOR SPORTS PARK(アウトドア・スポーツ・パーク)』

埼玉県吉川市に、ゴルフ場運営会社バシフィックゴルフマネジメント(株)(PGM)の新しいコンセプトをもったゴルフ場施設が6月13日にグランドオープンした。その名も『OUT DOOR SPORTS PARK(アウトドア・スポーツ・パーク)』。同施設は、ゴルフだけでなく、クラブハウスやコース内でのバーベキュー、江戸川の河川敷を走るランナーやサイクリストの休憩場所になるなど、アウトドアを楽しむ人のための施設になっている。(写真1)

バーベキューのスタイルは、「グランピング(glamping)」という欧米でも人気のワンランク上のアウトドアスタイルで、食材や機材はすべて施設側が用意しているので手ぶらでの利用が可能。なお、バーベキューや併設のカフェ「ジャングリラ」は、東京・豊洲で人気のバーベキュー施設「ワイルドマジック」をプロデュースするスーパープロジェクト(株)に委託する形をとっている。

江戸川の堤防強化工事の影響で、コースも36ホールから18ホールに改造。グリーンには、関東のゴルフ場では初となるバミューダグラスのチャンピオンドワーフを採用した。また、180ヤードのドライビングレンジ(20打席)や約2000mのアプローチ・バンカー練習場も造成しており、練習施設だけの利用も可能になっている。グランドオープンに先立ち4月26日には、ゴルフ場名を『越谷ゴルフ倶楽部』から『KOSHIGAYA GOLF CLUB』に変更している。

従来のゴルフの利用だけでは売り上げを伸ばすことが難しい

時代になっており、こうしたゴルフ以外の施設利用によって売り上げを伸ばしていくことも、今後は検討していく必要があるのかもしれない

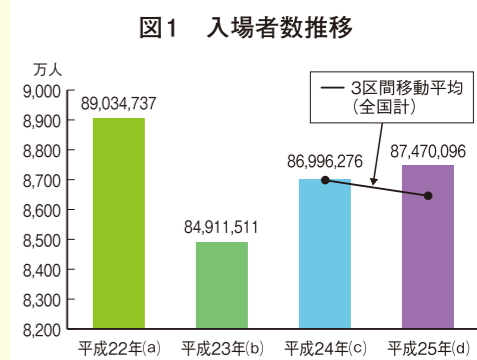
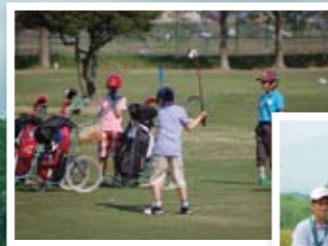


図1 入場者数推移



# 各ブロック活動報告



**JGRA** JAPAN GOLFRANGE ASSOCIATION  
公益社団法人 全日本ゴルフ練習場連盟



**北海道ブロック**

- ブロック長/太田 博視
- 事務局長/根田 進

- 会員場数/平成26年4月1日) 26場
- 賛助会員数/平成26年4月1日) 0社
- 研修生数/平成26年4月1日) 14名
- ホームページアドレス/http://www.hgra.jp/
- メールアドレス/info@sammygolf.net

**26年度北海道ブロック活動報告**

本年度もゴルフ業界の景気向上の兆しは感じられない状況です。ゴルフの参加人口の増加は、ゴルフ練習場の努力に期待されるところが大きいが、ゴルフに興味を深く持つ前にゴルフをやめる人が多い。ゴルフ練習場にはゴルフの楽しさ、面白さ、技術面等初歩的な指導を格安に、可能ならば無料で提供してゴルファーの

定着化を図ることが望まれる。

それには、良き指導者が施設に常駐するのが望ましい。北海道は入場客数も低く、指導員を常駐させるには、経済的に無理があるので従業員を指導者に育成することを推奨し、研修会の増強に力を入れて

います。

JGRAには、指導員に適切な資格を付与することにより、従業員が所属練習場のため、そしてゴルファーのために希望を持って勤務できる体制を整えることを切に希望します。

ホームページでも、情報を発信中です!

**JGRA** JAPAN GOLFRANGE ASSOCIATION  
公益社団法人 全日本ゴルフ練習場連盟



**東北ブロック**

- ブロック長/柴山 忠雄
- 事務局長/猪股 美香

- 会員場数/平成26年4月1日) 27場
- 賛助会員数/平成26年4月1日) 0社
- 研修生数/平成26年4月1日) 43名
- ホームページアドレス/制作中
- メールアドレス/range@miyagigolf.co.jp



ジュニアレッスンを開催



- ①ジュニアゴルファー育成事業として昨年に引き続き、グリーン・ティー・チャリティ基金の支援で女子プロを招き、名取ゴルフガーデンで「ジュニアレッスン会」を開催する。(下期開催予定)
- ②ジュニアを応援することを目的に飲料メーカーと提携し「ジュニアゴルフ支援自販機の設置」を宮城県で開始した。今後は東北全県を目標に推進する予定。
- ③「ゴルフマジ!20」の参加会員の拡大を図る。
- ④研修会の充実・周知活動が、加盟練習場の継続・加入に繋がるものとして、ゴルフ場との提携を全国に先駆けて行った。その結果、10年前に比べて研修生の人数が1.7倍に増え、平均年齢が若返り、研修会の士気が高まった。更なるスキルアップを図る為、通常の「ルール講習会」に加え、年度末にも講習会を開催した。



所在地	会長名	事務局	TEL	ホームページ メールアドレス	
本部事務局	〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 1-1 7-5 原宿シュロス303号	石井 信成	田坂 陽介 (局長代理)	03-5772-3821	http://www.jgra.or.jp/ jgra@gol.com
ブロック名	所在地	会長名	事務局	TEL	ホームページ メールアドレス
北海道ブロック	〒003-0027 北海道札幌市白石区本通り 1丁目北 3-34 インドアゴルフサミー内	太田 博視	根田 進 (局長)	011-868-6166	http://www.hgra.jp/ info@sammygolf.net
東北ブロック	〒989-3206 宮城県仙台市青葉区吉成台 2-24-25 宮城ゴルフガーデン内	柴山 忠雄	猪股 美香 (局長)	022-278-2035	range@miyagigolf.co.jp
関東ブロック	〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 1-1 7-5 原宿シュロス303号	石井 信成	近藤 泰隆 (局長)	03-5772-3825	http://www.jgra-k.com/ info@jgra-k.com
関西ブロック	〒530-0047 大阪府大阪市北区西天満 3-5-1 和田伊ビル 202号	北野 友之	財田 浩一 (局長)	06-6364-3901	http://www.kgpu.com/ kgpu@gaea.ocn.ne.jp
中四国ブロック	〒760-0002 香川県高松市茜町 27番 29号 高松青春ゴルフセンター内	森 茂幸	森 茂幸 (局長)	087-861-0734	seishun@arrow.ocn.ne.jp
九州ブロック	〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前 3-7-3 皐月M博多 306号	古賀 正隆	稲田 寿夫 (局長)	092-414-0606	http://www.kgra.net/index.htm kgra@lep.bbq.jp





**関東ブロック**

- ブロック長/石井 信成
- 事務局長/近藤 泰隆

- 会員場数/ (平成26年4月1日) 215場
- 賛助会員数/平成26年4月1日) 56社
- 研修生数/ (平成26年4月1日) 438名
- ホームページアドレス/http://www.jgra-k.com/
- メールアドレス/info@jgra-k.com



当ブロックは、市場活性化の他、加盟練習場、研修会事業、ゴルフ人口の底辺拡大としてのジュニアゴルファー育成事業の活性化を図るため、以下の事業を実施した。

1. 「ゴルフマジ20!」の協力
2. 研修会会員の「統一会員証」実施
3. (株)東急リゾートサービスとの提携  
[ゴルフコースの会員並み料金での利用  
(練習場オーナー、研修会会員)]

4. 加盟練習場対策として「スーパーバイザー」、  
「お客様相談室」の設置
5. ジュニアゴルファー育成事業の拡大策として、ジュニア  
ゴルファー競技会「フューチャー チャレンジゴルフ大会」  
の実施

第1回  
フューチャー  
チャレンジ  
ゴルフ大会



**中四国ブロック**

- ブロック長/森 茂幸
- 事務局長/広瀬利秀

- 会員場数/ (平成26年4月1日) 7場
- 賛助会員数/平成26年4月1日) 0社
- 研修生数/ (平成26年4月1日) 33名
- ホームページアドレス/制作中
- メールアドレス/seishun@arrow.ocn.ne.jp



- 研修会を中心に活動を行っているが、今年7月に行われたLPGAステップアップツアーうどん県レディース金陵杯の後援をし、四国内のジュニアを11名出場させました。今後2年間の開催を予定しておりますが、中四国のジュニアの育成と、ゴルフ界発展の起爆剤にしたいと思っております
- ゴルフマジについては、積極的に取り組む方向でいます。尚、ゴルフ連盟からも問い合わせがあり、早期にゴルフ場も協力したいとのことでした。



**関西ブロック**

- ブロック長/北野 友之
- 事務局長/財田 浩一

- 会員場数/ (平成26年4月1日) 92場
- 賛助会員数/平成26年4月1日) 18社
- 研修生数/ (平成26年4月1日) 156名
- ホームページアドレス/http://www.kgpu.com/
- メールアドレス/kgpu@gaea.ocn.ne.jp

- ① 4月28日に関西ブロック主管による「ゴルフ練習場発展促進セミナー」を実施した。
- ② 全日本選抜大会の充実化を目的に開催時期を秋季から春季に変更し、KGUと交渉の結果、優勝者に関西オープン本戦出場枠を付与できる事になった。
- ③ 第80回関西オープンゴルフ選手権競技において、ジュニアレッスン会及びジュニアゴルファー検定会の実施に協力した。
- ④ 今後は公益社団に移行した点を最大限活かし、GMACを中心に他団体との連携を深め、計画に終わらず実行、実施できる内容を期待したい。



**九州ブロック**

- ブロック長/古賀 正隆
- 事務局長/稲田 寿夫

- 会員場数/ (平成26年4月1日) 27場
- 賛助会員数/平成26年4月1日) 0社
- 研修生数/ (平成26年4月1日) 20名
- ホームページアドレス/http://kgpa.net
- メールアドレス/kgpa@lep.bbq.jp



- ① ゴルフ練習場の経営及び運営の向上を目的に「経営セミナー」を開催した。経営者・インストラクターの役目、女性・シニア・ジュニア・一般とそれぞれに対応したレッスンの必要性、練習場が時代の変化に適応することが必要であり、それが業界の発展に繋がるとの講演内容で聴講者は大変参考になった。

**開催日:平成26年2月12日**  
**テーマ:「進歩しなければ楽しくない」**  
**—変化があるから生きられる—**  
**講師:篠塚 武久 (桜美ゴルフハウス代表者)**

- ② 6月にJGRA通常総会が福岡で開催され、開催地域代表として運営に携わった。





連載 ゴルフ市場「失われた20年」と本格化し始めた地殻変動の検証⑤

公益社団法人

# JGRAが果たすべき役割について <その2>



《1200万人の生活者の憩いの場「ゴルフの森」の設置を目指して》

JSMI 日本スポーツマーケット研究所 所長 廣瀬恒夫

廣瀬恒夫プロフィール  
昭和18年生まれ

(株)スポーツ環境システム 社長 / (株)ワイズプラネット 会長 / 経済産業省「ゴルフ市場活性化行動計画検討会」諮問委員 / (公財)日本ゴルフ協会育成委員会 顧問 等を歴任  
現在の役職：日本スポーツマーケット研究所 所長 / (公社)全日本ゴルフ練習場連盟 理事 / NPO法人 ゴルフアミューズメントパーク顧問 他

現在ゴルフ市場規模は、20年余りで半減化するという、他のレジャー産業では見られない異常事態に見舞われている。その原因が、景気や余暇市場低迷によるものではなく、環境の変化に適切な対応ができなかった供給側にあることを、これまで繰り返し説明してきた。そして今我々に問われているのは、ゴルフ産業の存続そのものである。「ゴルフが産業として確立している米国」、「ゴルフの精神や歴史や文化は純粋な形で残っているものの、産業としてのゴルフは衰退した英国」…、今いずれの道を選択するか岐路に立たされている。このような視点に立ち、JGRAが果たすべき役割について考えてみる。

## 1 ゴルフ市場の活性化とは？

既存ゴルファーにとって現在の環境は、110年余の歴史において最良の状況にあり不満は少ないはずである。したがって「市場活性化」とは、あくまで産業界関係者の願望であり、「エチケットやマナー」といった問題と一緒に論じるべき課題ではない。こうしたスタンスが曖昧であったため、異常事態の拡大に歯止めを掛けることができなかったのである。

それでは何故この異常事態が発生したのであろうか…、原因としては主に次の3点が考えられる。

- ①シニア層におけるビジネス動機の低下と、新しい受け皿の未整備により、既存ゴルファーのゴルフ離れが増大
- ②2千万人以上いると推定される潜在需

要層を開拓する、新しいゴルフの仕組み作りと、アクセスできるルートが未整備  
③既存組織は、縦割り機能を基盤とする業種団体であり、ゴルフ産業全体を包括する司令塔的機能を持っていないその結果各組織が提案する、業種レベルの企画を寄せ集めた、戦略なき活動が主流となっている。企画はいくら集めても、戦略としての機能は生まれない。

## 2 市場再生に必要な対応

JSMIの試算によれば、現在の供給体制を維持したうえでゴルフ市場の再生を実現するには、10年後における「1200万人のゴルフ人口と、2兆円のゴルフ市場規模の達成」が絶対条件となり、以下の二つの対策が必要となる。

- ①**既存ゴルファー層(約850万人)対策**  
ゴルフを継続するための新しい動機と仕組みの創造と提案
- ②**潜在需要層(約2千万人)対策**  
現在のゴルフの形態に興味を示さない、この層の、志向にマッチする新形態ゴルフの提案と、アプローチ手法の構築

## 3 ゴルフ原点への回帰

ゴルフ市場高成長期を演出したのは団塊の世代の男性であり、原動力となったのがビジネス動機であった。その結果「男性・アダルト・ビジネス・ステイタス」型ゴルファーを中心とする、日本固有の市場を形成したのである。

この層の定年退職によりビジネス動機が

消滅する一方で、新しく始まるライフスタイルに対応できる、ゴルフの形態が準備されていなかったため、「定年=ゴルフリタイア」という構図が生まれているが、それは経済上の理由ではない。

ゴルフは本来「老若男女・家族・三世代」の誰でもが一緒に楽しむことのできる、他に類のないスポーツである。この特性を生かした新たな仕組みを創れば、シニア層のリタイアを抑止し、三世代が一緒に楽しむことのできるゴルフのポジションの確立が可能となる。

## 4 黒幕はだれか？

それでは現在のゴルフ形態に興味を示さない、2千万人の潜在需要層を取り込むためにはどのような対応が必要か？

ゴルフと似た産業構造を持つテーマパーク市場では、新しい仕組みを導入し、需要を大幅に拡大している。その原動力となっているのが子供視点の動機であり、キーワードは「家族・絆」である。

関西のテーマパーク「ユニバーサル・スタジオ・ジャパン(USJ)」は、これまで成人顧客層を対象としたヒット映画のアトラクションを集客基盤としていた。一方の「東京ディズニーランド(TDL)」は、子供用のアニメを基盤とする参加型アトラクション重視の戦略を取っていた。その結果USJの来場者は減少し、TDLは過去最高を更新し続けている。USJは、この問題を解決するため巨費を投じ「ハリウッド」エリアを建設し、今年7月オープンした。この戦略の転換は子供たちの心をしっかりと捉え、7月とし

ては過去最高の87万人が来園し、周辺のホテルは家族ずれで賑わっている。この変化を生み出した黒幕は、子供達であった。

## 5 時流は「女流」から「児流」へ

30年位前から、マーケティング関係者が口にしてきたのが、「時流は女流」であった。まだ男性社会的な風潮が強い時代であったが、サービス業界では既に需要動向のインシアティブは女性が握っており、女性が好むコンテンツを重視した施設や運営を導入すれば、男性も必ず取り込むことができるという認識が定着していた。その中でゴルフ界は男性主導の志向が、支配的であったが…。

そして家族という単位での行動が主流になっている現在、「女流から児流」への転換が、顕著になってきた。テーマパーク市場はいち早くこの流れを取り入れているが、いまだに男性社会時代の名残が存在するゴルフ

界は、新しい需要の取り込みに失敗し、両業種の格差が拡大する原因となっている。子供が家族をけん引する仕組みを取り入れたテーマパーク市場と、競技志向重視の親の意思に便乗しジュニア対策を進めるゴルフ界…、このままでは格差は開くばかりである。

2千万人の潜在需要層の大部分は、「児流」が支配するターゲットであり、この層を開き込むためには、関係者の発想の転換が絶対条件となる。幸いゴルフには、「家族、三世代、絆」を重視する機能が備わっているから…。

## 6 必要な発想の転換とは？

縮小したとはいえ、ゴルフ市場規模は現在も約1兆4千億の市場規模を持っており、スポーツ産業界では群を抜いた存在である。これをひとつの会社に例えればまさに

巨大企業であり、健全な経営を持続していくためには、変化する市場環境に対応できる、高度な経営戦略が必要となる。ところが日本のゴルフ界では、こうした考え方が定着していない。この点を添付した図表を使って説明する。

■2千万人の潜在需要は地中にあり、取り込むには適切な水や肥料を与えしっかりと根を張ることが必要である。根から十分な養分が供給できれば、頑丈な幹が育つ。幹は樹の高さを表し、この根幹を成す部分が「戦略」に該当する。

■しっかりと根があれば、枝がのびやかに育つ。枝が樹の形と幅を表し、樹の属性をイメージできる「企画」となる。

■この枝から生まれるのが、葉であり花であり、色や形がみえるものを感動させる。これが具体的な「企画」にあた

る。良い企画の花を咲かせるためには、陽光による光合成(新鮮な発想)が必要となる。

このように需要側を感動させる魅力的なゴルフは、優れたビジネスモデルという肥料を与え、戦略の導入により樹を支えるしっかりした根を張り、十分な養分を供給できる戦術の幹を築き、その先に企画の花が咲くといった対応により、生まれるのである。こうした努力をせず、擬木を立て、造花で飾ったところで、それは単なる「あだ花」に終わるのである。

■次に必要となるのが森の設計である。現在ゴルフ界では、たくさんの樹が立っているが、それは単に一本の独立した形態の樹の並列であり森にはならない。ゴルフを楽しむためには、これらの樹を集めた森の造成が必要となる。

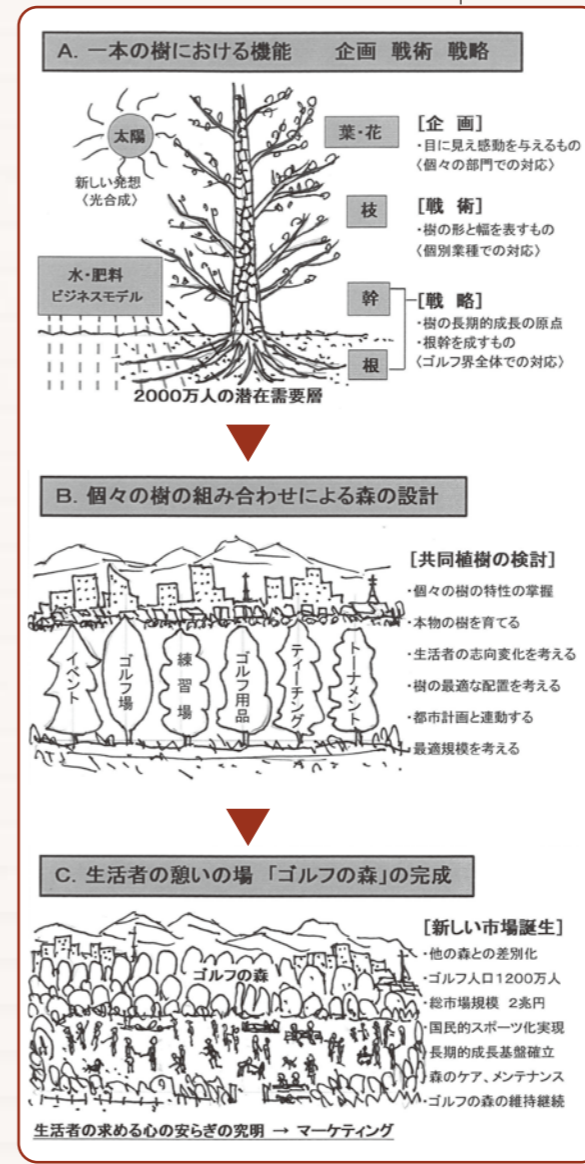
■その森は、他のレジャーの森より快適な空間を提供できるものでなければならない。生活者が求める安らぎとは何かを究明するのが、マーケティングである。

■こうした家族が集い楽しむことのできる憩いの森ができれば、ゴルフは国民的なスポーツとして存続できるはずである。

## 7 JGRAが取り組むべき方向

2千万人の潜在需要層へのアプローチと開き込みが可能な機能を持つのは、ティーチングプロと練習場だけである。他のゴルフ業種にはそうした根源的な機能はない。ティーチングプロが技術を教えるというスタンスから脱皮し、ゴルフの楽しさを伝える能力を習得し、練習場が新規需要開拓拠点としての機能を保有し、既存ゴルファーのリタイア抑止と、潜在需要の開拓ができる仕組みを創らなければ、ゴルフ産業界の未来を拓くことはできない。

この二つの要素を機能的に融合化するため、現在JGRAとPGAは「提携連絡会議」を設置し、新たな取り組みを始めている。ゴルフ産業の行く末は、この「提携連絡会議」の成否にかかっていると過言ではない。是非両組織の関係者は高い見識を持ち、取り組んでいただきたいと切望している。





### JGRA 総務部 部長 横山 雅也

#### ■ I 調査研究委員会 (委員長 橋本 幸治)

当委員会ではゴルフ市場に関する情報集約を推進し全国のゴルフ事業者や事業所の基礎資料の作成を行っております。そのために情報収集の手段として下記アンケートを継続的に実施しております。引き続きゴルフ練習場関係者の方にはご協力をお願い致します。

##### ① 公益社団法人全日本ゴルフ練習場連盟(JGRA) アンケート

ゴルフ練習場の施設基本情報の収集と業界や当連盟への要望を調査する為にアンケートを実施しております。

##### ② JGRA全国ゴルフ練習場景況調査の実施

全国ゴルフ練習場の入場者数や売上をはじめとした市場動向を把握する為に地域別に景況調査を毎月実施しています。

ブロック・地区	協力練習場数
北海道	11
関東	21
関西	63
中部	80
合計	175

#### ■ II 安全基準委員会 (委員長 古賀 正隆)

##### ① 消費者苦情電話相談センターを運営

ゴルフ練習場とその周辺で発生する諸問題、消費者からの苦情に対応するために消費者苦情電話相談センターを運営しております。

##### ② 弁護士の相談窓口を設置

ゴルフ練習場の経営や運営において疑問や質問に対応するために弁護士法人ベリーベスト法律事務所と提携し、無料相談窓口を設置しています。経営や運営以外のビジネスに関する相談も承ります。是非この機会にご相談下さい。

### JGRA 渉外・広報部 部長 北野 友之

#### ■ I 組織強化・ゴルフ活性化委員会

(委員長 横山 雅也)

##### ① 組織協会への取り組み

JGRAへの入会促進活動の一環として株式会社東急リゾートサービスと提携して、会員練習場及び研修会会員へのサービスを開始しました。 ※詳細はP13をご覧ください。

##### ② ゴルフ市場活性化委員会 (GMAC)

(株)リクルートライフスタイルと協力して近い将来のゴルファー開拓のための若者需要創出プロジェクトとして『ゴルフ!20〜GOLF MAGIC〜』を推進しております。昨今では人口減少が取りざたされていますが、ゴルフ人口も例にもれず減少することは確実です。ゴルフ業界を取り巻く環境も厳しくなる中、ゴルフ人口拡大は当連盟にとっても最重要課題となっております。ゴルフ活性化プロジェクトの一環として是非皆様もご協力ください。 ※詳細は特集をご覧ください。

##### ③ 日本ゴルフサミット会議 (ゴルフ関連17団体)

平成26年度は下記4項目を中心に取り組んでまいります。また本年度より年1回開催していた会議を複数回に増やすことが検討され、課題の抽出・解決をよりスピードをもって進める予定です。



- ① ゴルフ活性化への取り組み
- ② ゴルフ界は社会貢献に積極的に取り組む
- ③ ゴルフ場利用税廃止運動の継続
- ④ 国家公務員倫理規程における「ゴルフ」の削除

平成26年1月22日(水) ANAインターコンチネンタルホテル東京にて恒例の「ゴルフ新年会」を開催しました。JGRAからは12名が参加し、ゴルフ関連団体をはじめ日頃なかなか会う機会がない関係者と懇親を深めました。



8月1日〜7日までの7日間をゴルフ活性化期間として「ゴルフウィーク」を設定し、広くゴルフの振興を図ることを推進しました。J

GRAでもゴルフウィークに賛同していただける練習場を募り、各練習場が会期中に実施するイベントや特典を取りまとめホームページに掲載しました。



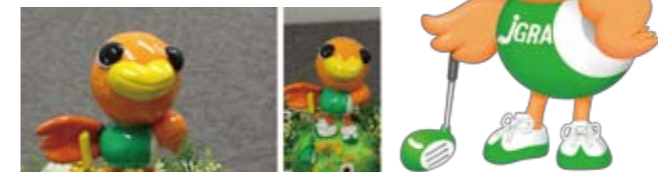
##### ④ 他団体との交流活動

ゴルフ業界の人材育成、環境整備を目的に(公財)日本ゴルフ協会、(公社)日本プロゴルフ協会、(一社)日本女子プロゴルフ協会と連携活動を行っております。

#### ■ II 広報委員会 (委員長 北岡 利昭)

##### ① JGRAのオフィシャルキャラクターの制作

当連盟ではジュニアからシニアまで幅広い層にJGRAを知っていただき、そして親しんで頂くためにオフィシャルキャラクターを制作しました。今後はゴルフ業界の親善大使としてキャラクターの活躍に期待しております。



##### ② 会報誌の発行

JGRAの活動やゴルフ業界の情報を広く一般に発信することを目的に会報誌を発行しております。会報誌は全国のゴルフ練習場(非加盟を含む)やゴルフ関係者、一般ゴルファーに送付しております。



##### ③ 事務局便りの発行

経済産業省による統計調査「特定サービス産業動態統計月報」のデータをもとに会員のみなさまへ毎月ゴルフ練習場・ゴルフ場の売上及び利用者数など過去3ヶ月分のデータをお送りしております。

#### ■ III 社会貢献活動委員会 (委員長 川崎 益彦)

##### ① エコキャップ活動

全国のゴルフ練習場が簡単に社会貢献できる活動として、エコキャップ活動を提案しております。キャップは分別回収するだけで、環境保護と再資源化の両方に貢献できます。またキャップをリサイクル業者に買い取ってもらった売却益をJCV(世界の子どもにワクチンを日本委員会)に寄付することで、世界で1日4000人とされている「予防可能な感染症で命を落とす子どもたち」にワクチンを届け、子どもたちの未来を生み出す活動に貢献できます。是非、ゴルフ練習場が協力できる社会貢献活動に協力をお願いします。

### JGRA 事業部 部長 柴山 忠雄

#### ■ I ジュニアゴルファー育成委員会

(委員長 横山 雅也)

##### ① ジュニアゴルファー検定制度

ジュニアゴルファー検定制度をより多くの方々に活用して頂くために検定基準とペーパーテスト及び関連資料の一部を改定する事と致しました。従来では禁止としておりました実技テストの飛び級やペーパーテストの受験における相関は廃止し、自分の希望するランクより受験して頂く事が可能となりました。また本年度より実技級取得者の技術とモチベーション向上を目的に「JGRAフューチャーチャレンジジュニアゴルフ大会」を関東ブロックと共催で開催しております。恒例のトーナメント会場での検定会と共にこのような新しい取り組みにもチャレンジしてまいりたいと考えております。

##### 【トーナメント会場での検定会開催実績】



開催日	大会名	会場
平成25年 12月15日(日)	第28回JGRAジュニア ゴルファー検定会 (Hitachi 3Tours Championship 2013)	平川 カントリークラブ
平成26年 5月25日(日)	第29回JGRAジュニア ゴルファー検定会 (第80回 関西オープン ゴルフ選手権競技)	六甲 カントリー倶楽部



【フューチャーチャレンジゴルフ大会開催実績】



開催日	大会名	会場
平成26年 4月27日(日)	第1回 JGRAフューチャー チャレンジゴルフ大会	大宮 カントリークラブ
平成26年 7月29日(火)	第2回 JGRAフューチャー チャレンジゴルフ大会	香取 カントリークラブ

② ジュニアゴルファー登録会員制度

ジュニアゴルファー登録会員制度は(公財)日本ゴルフ協会との提携し、ジュニアが利用できる練習場の拡大と環境整備を推進しております。是非この機会にジュニアゴルファーが安全に楽しく安価にプレーが出来る環境作りにご協力ください。



※当制度の詳細はHPをご覧ください。

③ ジュニアゴルファー育成サポートセミナー

ジュニアゴルファーの開拓、育成を進める為の情報やジュニアスクールの開催に関する情報等を発信致します。毎年11月に開催する予定ですので是非ご参加ください。

■ II 事業推進・ゴルフフェア委員会 (委員長 加藤 賢治)

① 第48回ジャパングolfフェア2014 (セミナー・視察・就職)

平成26年2月に東京ビッグサイトで第48回ジャパングolfフェア2014が開催されました。JGRAではゴルフ練習場関連コーナーを開設し、ゴルフ業界に関わる業者を募り、ビジネスから一般まで広く情報提供を行いました。またゴルフフェア会期中にJGRA主催による3つのイベントを開催しました。来年2月13日(金)には第49回ジャパングolfフェア2015が開催されます。ゴルフ練習場関連コーナーも開設しますので是非お立ち寄りください。



【ゴルフ練習場ビジネスセミナー】

趣 旨：ゴルフ練習場業界の状況分析や経営や運営に役立つ情報を紹介する。

開催日：平成26年2月14日(金) 15:30~17:00

会 場：東京ビッグサイト会議棟内 605会議室

講 師：①株式会社リクルートライフスタイル  
■事業創造部/渡邊 知氏

テーマ：ゴルフの需要は、ゴルフ練習場が掘り起こす  
内 容：(株)リクルートライフスタイルの調査報告をもとにゴルフ練習場が未来につながるゴルフ需要を掘り起こすことを目的に講演を行った。



講 師：②株式会社ニューオーダー  
■取締役/浅見 幸宏氏

テーマ：ソーシャルメディアを使ったコンテンツマーケティング  
内 容：ビジネスの結果に直結する「集客」を目指して、実践的で分かりやすく、Facebookなどのソーシャルメディアを使ったコンテンツ・マーケティングについて講演を行った。



講 師：③(公社)全日本ゴルフ練習場連盟(JGRA)  
■副会長/横山雅也

内 容：JGRAの取り組みや施設運営に役立つ情報提供を行った。



【ゴルフ練習場視察会】

首都圏において、お客様の満足度の高いと評価されているゴルフ練習場の運営システムまた施設設備などを視察した。 五十音順

	協力練習場	住 所
1	カゴハラゴルフ	埼玉県熊谷市三ヶ尻3652
2	コモゴルフアカデミー	東京都目黒区上目黒5-6-22
3	チガサキフラワーゴルフ	神奈川県茅ヶ崎市円蔵1-20-35
4	東宝調布スポーツパーク	東京都調布市多摩川 2-29-1
5	ニッケコルトンゴルフセンター	千葉県市川市鬼高 1-1-2

【JGRA 就職コーナー】

ゴルフフェアに来場されるゴルフ練習場経営者(会員限定)にJGRA研修会会員をご紹介することを目的に実施した。

■ III 研修会委員会 (委員長 矢内 茂雄)

① JGRA研修会制度の運営について

各地域で運営している研修会制度を取りまとめる形で、JGRA研修会制度の構築を推進しております。その取り掛かりとして研修会会員がJGRA所属ということを明白化させることを目的に現在使用している会員証を統一したフォーマットで作成しました。今後は資格認定委員会やゴルフ関連団体と連動し、ゴルフ練習場経営者が求める人材の育成及び輩出をしております。

■ IV 指導競技委員会 (委員長 吉田 智之)

① 第56回(公社)全日本ゴルフ練習場連盟研修会会員選抜大会

平成25年10月4日(金) 小野グランドカントリークラブ(兵庫県)で第56回(公社)全日本ゴルフ練習場連盟研修会会員選抜大会を開催しました。当日は全国より123名(関東3名、関西115名、中四国5名)の参加選手が集まり、天候にも恵まれ絶好のコンディションの中、研修会会員の頂点を定める大会が始まりました。大会は優勝が守屋克彦選手(関西)、準優勝には三好正己選手(中四国)、3位には横山大輔選手(関西)という結果になりました。

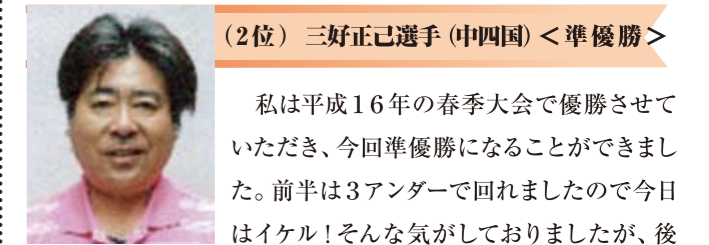
大会終了後の表彰式では、石井信成会長の挨拶があり、大会実行委員長の吉田智行委員長から成績発表が行われ、上位30名に奨励金が手渡されました。その後、北野友之副会長より閉会の辞があり、無事大会は終了しました。



左から石井信成会長、3位 横山大輔選手(関西)、優勝 守屋克彦選手(関西)、準優勝 三好正己選手(中四国)

(1位) 守屋克彦選手(関西) <優勝>

今選抜大会に優勝する事が出来まして、光栄でございます。大会会場の小野グランドカントリークラブは、2014年度の日本シニアオープン開催も決定しているチャンピオンコースで、私が好きなコースの1つです。この優勝を機に、私も2014年にはシニア入りする年齢に達しますので、PGAシニアツアー予選会にチャレンジしてみようと思います。追記：2014年PGAシニアツアー予選会に於いて、最終ファイナル予選を行ったので、現在誕生日を迎える日を待っています。



(2位) 三好正己選手(中四国) <準優勝>

私は平成16年の春季大会で優勝させていただき、今回準優勝になることができました。前半は3アンダーで回れましたので今日はイケル!そんな気がしておりましたが、後半の4つ目のホールで林の中に打ってボギーとなってしまい、終わって見たら1アンダーでした。残念ながら準優勝でホールアウトとなりましたが、次回はもう一度優勝を狙って頑張りたいと思います。

② 全日本ゴルフ練習場連盟表彰制度

JGRAでは練習場業界に携わる皆様より日頃業務をする中で発見した「アイデア」や「工夫」「発想」を広く公募し、その中から優秀者を選出する表彰制度を実施しております。各ゴルフ練習場がその実例を参考にされ、運営の活性化の一助になればと考えております。当制度は積極的に発信していくことで働くスタッフの意欲を高め、さらには業界の活性化に繋がることを目的としております。

■ V 資格認定委員会 (委員長 加藤 賢治)

① JGRA認定制度を実施

JGRAではゴルフの技術だけではなく知識とマネジメント能力を兼ね備えた人材を育成・排出するために制度の見直しを行っております。ゴルフ練習場の経営者が求める人材をJGRAはご紹介いたします。

② 他団体との連携活動

(公社)日本プロゴルフ協会と(一社)日本女子プロゴルフ協会と連携し、各団体が人材育成の分野で抱えている課題を抽出し解決に向けて話し合う会議を開催しています。

■ VII ゴルフ練習場発展促進委員会 (委員長 北野 友之)

① ゴルフ練習場発展促進セミナー

平成26年4月28日(月) 大阪リバーサイドホテル(大阪府)で「2014ゴルフ練習場発展促進セミナー」を開催しました。当セミナーはゴルフ練習場の経営や運営に役立つ情報発信を目的としております。※詳細はピックアップニュースをご覧ください。

② 保険商品の紹介

JGRAでは東京海上日動火災保険株式会社と協力して風災等の危険を補償する保険商品を紹介しております。※詳細はピックアップニュースをご覧ください。



革新の特許と豊かな実績を糧に、練習場の世界をひろげます。

私たちは練習場造りの職人集団です。  
自信の技術で練習場を100パーセントサポートします。

- ゴルフ練習場
- ネット工事 ■ 打席工事
  - ボール集配給システム
  - 人工芝 ■ 鉄塔塗装工事
  - 照明工事 ■ 造園工事

一級建築士事務所 東京都知事 第39810号 建設業許可番号 東京都知事(般)第31792号  
**第一ゴルフ工事株式会社** 〒158-0081 東京都世田谷区深沢7-18-23号  
 TEL.03-3702-3136 FAX.03-3702-3138  
 yoneyama@d-g-k.com http://www.d-g-k.com

MERIT ケーディータワーシステム  
5つのメリット

- 1 ボール間隔が拡大され本数を低減  
資材・建設コストの大幅削減
- 2 耐候性鋼材はメンテナンス一切不要  
維持コスト低減
- 3 ボール高さ60m施工可能  
安心を約束する高さで強さ
- 4 高さ60mで3階打席増設可能  
経営効率アップ
- 5 基礎の省スペース施工により  
敷地の有効活用

ハードとソフトの融合。トータルケアで未来をカタチに。  
**ケーディスポーツ株式会社**  
 建設業許可番号都知事許可第72223号 建築士許可番号都知事登録第37356号  
 〒164-0012 東京都中野区本町6-25-3  
 TEL.03(3382)4441(代) FAX.03(3380)7234

ケーディータワーシステム

総合設計施工からリニューアル、さらにメンテナンスまで、  
蓄積されたノウハウで「CHANGE THE RANGE!」を実現します  
 施工実績などの詳細はKD Web Siteをご覧ください。 [URL] <http://www.kdsports.co.jp>

非加盟練習場の皆様へ information  
**JGRAからの無料情報サービス・災害時等の緊急情報** (ゴルフ関係団体/官公庁) のご提供



JGRAでは毎月、非加盟練習場の皆様向けに無料情報サービス  
(全国ゴルフ練習場の景況調査データやイベント情報) を提供しております。  
ご希望する皆様は、こちらまでご連絡をいただき登録ください。

JGRA無料情報サービス係

TEL. 03-5772-3821  
 mail : jgra@gol.com



キレイ  
楽しい 親切

自分にぴったりのクラブが見つかる ゴルフパートナー練習場が

# 全国に拡大中!

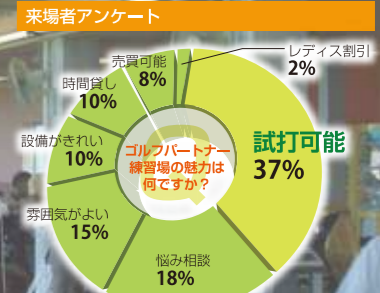
~新しいゴルフ練習場、提案します~

## ゴルフ練習場再生プラン

経営状況にあわせた  
4つのプランをご提案いたします。

### plan\_A フランチャイズ 加盟

- ✓ 来場者数を増やしたい。
- ✓ 他練習場との差別化を図りたい。
- ✓ サービス品質、接客レベルを一新したい。
- ✓ 事業を再生し、収益性を向上したい。
- ✓ ゴルフパートナーショップを運営してみたい。
- ✓ スペースを有効活用したい。



店内中古クラブは全品試打可能。最新モデルから往年の名器まで幅広くラインナップ。これらを練習場で試打できることがゴルフファーターにとって最大の魅力になっている。当社が行った来場者アンケートでも「試打できる」が1位であり、来場者の約4割が試打に大きな魅力を感じていることがわかる。

### plan\_B テナントとして 賃貸

- ✓ ゴルフパートナーにテナントとして入ってもらいたい。
- ✓ 今入っているテナントとの契約が切れるためショップを入れてリニューアルしたい。

### plan\_C 施設・土地を 賃貸

- ✓ 自社での所有として残しておきたい。
- ✓ 安定した収益を確保したい。
- ✓ 運営委託をしたい。

### plan\_D 施設・土地を 売却

- ✓ 自社での運営を止め、売却したい。
- ✓ 本業の経営に集中したい。
- ✓ 後継者がいないので売却したい。

おかげさまで  
**全国54箇所**  
 練習場チェーン業界  
**No.1**

FC加盟店 募集中!

ゴルフパートナー 検索  
 お電話によるお問い合わせは  
 ☎03-5217-9704

**GOLF Partner**  
 株式会社ゴルフパートナー

■北海道・東北  
 青葉山練習場店  
 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉390  
 名取ゴルフガーデン店  
 宮城県名取市愛島小豆島字島東324  
 秋田ゴルフガーデン店  
 秋田県秋田市下北手梨平字登籠33-3

■関東  
 南が丘ゴルフガーデン店  
 茨城県龍ヶ崎市長瀬町神明付185-2  
 水戸練習場店  
 茨城県水戸市小吹町250  
 高崎スポーツセンタードライブインレンジ店  
 群馬県高崎市大八木町435-1  
 館林練習場店  
 群馬県邑楽郡板倉町板倉2903  
 高根沢ゴルフパーク店  
 栃木県塩谷郡高根沢町石末637-1  
 ゴールドヒル大田原店  
 栃木県大田原市上奥沢622-106  
 東松山クリスタルゴルフガーデン店  
 埼玉県東松山市大字石橋1694-1  
 カゴハラゴルフ店  
 埼玉県熊谷市三ヶ丘3652  
 日高練習場店  
 埼玉県日高市森戸新田97  
 R16入間イデア練習場店  
 埼玉県入間市宮寺3186-2  
 江の島イデア練習場店  
 神奈川県横浜市片磯海岸2-17-27  
 リンクス新川崎店  
 神奈川県川崎市幸区北加瀬2-1-12  
 ウィンズクラブ戸塚店  
 神奈川県横浜市戸塚区上矢部町284-1  
 東急あざみ野店  
 神奈川県横浜市青葉区大塚町704-30  
 東洋ゴルフ店  
 千葉県東金市鎌敷5146

■中部・東海  
 岡崎桜木ゴルフ店  
 愛知県岡崎市真伝町瑞場37-2  
 岐阜関練習場店  
 岐阜県関市上白金494-1  
 山木戸サライズ店  
 新潟県新潟市東区山木戸字下屋敷1500-1  
 浜松藤原ゴルフ店  
 静岡県浜松市西区藤原町23553  
 長野アップルライン店  
 長野県長野市赤沼中島2530-2

■近畿  
 松井山手店  
 京都府八幡市美濃山一ノ谷28-1  
 ロイヤルグリーン店  
 京都府亀岡市上矢田町岩田27  
 多賀ゴルフ店  
 滋賀県大津市多賀町飯満寺555  
 ウィンズ練習場店  
 滋賀県北九州市石山町1862-2  
 ユキカゼスポーツ奥南店  
 大阪府泉南市北野2-2-2  
 井高野ゴルフセンター店  
 大阪府大阪市東淀川区井高野4-7-85

柏美里ゴルフ店  
 千葉県柏市増尾880番地  
 千葉練習場店  
 千葉県千葉市緑区土気町1400-19  
 リトルグリーンヴァレー・船橋店  
 千葉県白井市神々道1904-2  
 青梅フレンドシップゴルフ店  
 東京都青梅市今井5-2437  
 ヴィクトリアゴルフロッテ葛西ゴルフ店  
 東京都江戸川区臨海町2-4-2  
 多摩練習場店  
 東京都町田市小野路町3165  
 東京サマーランドゴルフ練習場店  
 東京都あきる野市上代継白岩600

■中国・四国  
 岡山練習場店  
 岡山県岡山市東区神崎町1416-5  
 倉敷練習場店  
 岡山県倉敷市西島町鶴新田2702  
 福山練習場店  
 広島県福山市大門町津之下1539  
 広電ゴルフ店  
 広島県広島市東区東山12-1  
 高知葛島店  
 高知県高知市小倉町3-30  
 日本海ゴルフセンター店  
 鳥取県鳥取市吉濱202 日本海ゴルフセンター内  
 徳島宮店  
 徳島県徳島市南田宮1-1-62

■九州・沖縄  
 T-SHOT玉名店  
 熊本県玉名市坂本町656-1  
 T-SHOT小郡店  
 福岡県小郡市三ツ木18-1  
 西港ゴルフエステ店  
 福岡県北九州市小倉北区西港町15-24  
 福岡西新ゴルフセンター店  
 福岡県福岡市早良区城島2-2-29  
 小倉練習場店  
 福岡県北九州市小倉南区沼南町3-15-1



**迫る2015年問題!**  
ゴルフ練習場経営に不安や悩みを抱える経営者の皆様

中古ゴルフショップ導入を本気で成功させたい方はぜひご覧ください



**1 低予算でショップを導入できます!**

商品代も含めて約740万から始められます。低コストでの開業と運営をしっかり支援します!

**2 自社の独自性を維持したまま取り組みます!**

フランチャイズではございませんので、看板の強制や就業禁止の制限などはございません。契約は1年ごとの更新です。

**3 オーナー様の意向を尊重します!**

商材や店舗レイアウトなど、全てが思い通りに! 自由設計のゴルフショップが導入できます!



ゴルフコンシェル    
<http://www.golpsc.jp/>

Common Products 株式会社 コモンプロダクツ

東京本部 〒141-0031 東京都品川区西五反田6丁目1番14号 総務ビル2F  
TEL:03-5487-4321(代表) FAX:03-5487-4325  
本社 〒542-0081 大阪市中央区南船場1丁目12番3号船場グランドビル7F  
TEL:06-6267-0598(代表) FAX:06-6267-7219

非接触ICカード **エルカ** **Lca** で手間いらずの練習場運営へ

ゴルフ練習場創成期から60余年育んだノウハウで最適な練習場システムをご提案します。最新でローコストそして省エネルギーな機器を万全なアフターフォローでご提供します。



〈ICカードの導入で...〉

- お客様ごとに最適なサービスの提供ができます。
- 業務量が効率的に軽減されます。
- 機能を順次拡張していきけるシステムです。

ゴルフ練習場の総合プランナー  
**喜和産業株式会社**

建設業(機械器具設置工事業)  
東京都知事許可(般-24)第63942号  
<http://www.kiwasangyo.co.jp>

-SINCE 1951-  
**キワ**

**編集後記**

2020年のオリンピックが東京に決定して1年が経ちます。これに伴い、組織は静かに、そして大きく動き始めました。現在、研修会とジュニアの拡充を目指し、様々な角度からの可能性に挑んでいます。そして、広報委員会では、新たな試みをもって活発な活動を進めています。そのひとつに、6月の総会では組織を表すキャラクターを誕生させました。また、少子高齢化を受けて、リクルートと進めている『ゴルマジ20』は、即効性こそありませんが今後のゴルフ業界を左右する取り組みです。これには、大きな期待が寄せられています。私たちは、とかく日々の練習場運営にとらわれがちですが、ゴルフ練習場が担うべき役割は日本を根底から支えると言っても過言ではありません。これまでの意識を変え、垣根を取り払うこと。内外ともに情報共有につとめ、相互の組織がもつノウハウを教え合うことで一体化します。そして、それは信頼をつくり、組織として磐石な地位を築くことになるでしょう。目指す者がいるところへ、人は集まります。与えられる意識から与える意識への変革が今後の発展につながると確信しています。(A.K)

JGRA September Vol.36  
JAPAN GOLFRANGE ASSOCIATION



**ONIT DRIVING RANGE DESIGNING**



撮影現場: ロッテ葛西ゴルフ 東京都江戸川区臨海町2-4-2  
・ICカードシステム、300打席オートティーアップ機リニューアル工事  
・着工2014年1月7日 完工2014年2月28日

**ONIT Driving Range DESIGNING**

SINGLE TRY  
Golf Automation Systems  
ONIT Driving Range Designing

ZENTES

株式会社 オニット

本社 〒488-0033 愛知県尾張旭市東本地ヶ原町4丁目119番地  
TEL 0561.54.9971 FAX 0561.54.6588

支店 〒158-0095 東京都世田谷区瀬田3丁目5番14号  
TEL 03.5797.5086 FAX 03.3707.8464

特定建設業 建築工事、鋼構造物工事業/東京都知事 許可(特-25)第141079号  
一般建設業 大工工事業、内装仕上工事業、とび、土工工事業/東京都知事 許可(般-25)第141079号